

# GPEC

## 施設園芸・植物工場展

Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference

主催 / 一般社団法人 日本施設園芸協会

共催 / アテックス株式会社



[www.gpec.jp](http://www.gpec.jp)

## 結果報告書

会期: 2018年7月11日(水) ~ 13日(金)

会場: 東京ビッグサイト 東1・2ホール

# Smart Agri

## スマートアグリ・ソリューション

主催 / スマートアグリコンソーシアム

共催 / 一般社団法人 日本施設園芸協会  
アテックス株式会社



[www.smagri.jp](http://www.smagri.jp)

## はじめに

「施設園芸・植物工場展2018(GPEC)」は、7月11日から13日の3日間、東京ビッグサイトにおいて開催され、大成功裡に終了することができました。GPECは「施設園芸」と「植物工場」に特化した国内唯一の専門展示会として、今回第5回目を迎え、知名度も上がり、しっかりと定着した感があります。おかげさまで、国内外から関係企業・大学・研究組織・行政組織・各種団体など、235社・団体の過去最高のご出展をいただきました。来場者数は、開催時期が前回よりも少し早めであり、西日本を中心とした集中豪雨災害が発生した直後でしたが、前回とほぼ同様の40,182名もの方々をお迎えすることができました。

今回のテーマは、『「見える!」「穫れる!」「稼げる!」～施設園芸のこれから～』をテーマとし、温度や湿度、光量や二酸化炭素などの見える化技術を活用することで、収穫量や品質を向上させ、収益向上につながるような最先端技術や機器・資材、有益な情報・研究成果などの紹介に努力を傾注してまいりました。また、主催者コーナーを会場の中心に設け、会場のどこからでもアクセスできるように工夫するとともに、展示・相談スペースも十分に取り、今回のメインテーマに沿った環境制御機器の展示・プレゼンテーションを行いました。併せて、生産現場での人手不足等に対応するための最先端ロボット技術の展示も行い、次の時代へつながる新たな施設園芸への道を示すことができ

たと自負しております。

会場内の2カ所で開催されたセミナーも大変充実したプログラムが準備され、海外からの4人の専門家によるものを含め多くの講演が事前登録で満席となるなど盛況でした。「出展者プレゼンテーション」も前回同様に活気があり、自社ブースでの説明とも連携した効果的なアピールができたものと推察できました。

以上のように、展示会として目標が達成でき、大成功だったと自己評価しております。これもひとえに出展各社ならびに農林水産省・経済産業省をはじめとする関係省庁・団体、関係各位のご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

ここに、今回の結果をご報告申し上げるとともに、2年後の次回GPECに向け、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 日本施設園芸協会  
会長 鈴木 秀典



### 目次

#### はじめに

1. 開催概要	2
2. 主な展示内容	3
GPEC	
SmartAgri	
3. 出展者一覧	4
4. 会場MAP・ゾーニング	5
5. 出展者アンケート	7
6. 来場者分析	9
来場者数	
業種別比率	
地域別比率	
7. 来場者アンケート	11
8. 来場誘致・広報活動	13
9. イベント	14
GPEC主催者コーナー	
開会式・出展者交流会	
GPEC主催者セミナー	
GPEC出展者プレゼンテーション	
SmartAgri特別セミナー	
SmartAgri出展者プレゼンテーション	

# 1. 開催概要

会 期 2018年7月11日(水) ~ 13日(金)  
開場時間 10:00 ~ 17:00

会 場 東京ビッグサイト 東1・2ホール  
入 場 料 1,000円(税込)※Web事前登録者・招待券持参者は無料

## GPEC 施設園芸・植物工場展

### 開催概要

名 称 施設園芸・植物工場展 2018 (GPEC)  
テ ー マ 「見える!」「獲れる!」「稼げる!」~施設園芸のこれから~  
主 催 (一社)日本施設園芸協会  
後 援 農林水産省、経済産業省、全国農業協同組合中央会(JA全中)、全国農業協同組合連合会(JA全農)、農林中央金庫、(一社)全国農業会議所、(公社)全国農業共済協会、(株)日本政策金融公庫(順不同)  
共 催 アテックス(株)  
協 賛 オランダ王国大使館、イスラエル大使館 経済部、駐日本国大韓民国大使館、千葉大学 園芸学部、農研機構、(一社)園芸学会、JA包装園芸資材協会、植物工場普及振興会、スマートアグリコンソーシアム、(一社)全国農業改良普及支援協会、全国農業高等学校長協会、全国農業資材商業会、全国農業大学校協議会、(一社)全国肥料商連合会、全国野菜園芸技術研究会、NPO法人 地中熱利用促進協会、日本園芸農業協同組合連合会、(一社)日本花き卸売市場協会、(一社)日本花き生産協会、(一社)日本果樹種苗協会、(一財)日本GAP協会、(一社)日本経済団体連合会、(一社)日本種苗協会、(一社)日本植物工場産業協会、日本生物環境工学会、(一社)日本土壌肥料学会、(一社)日本農業機械化協会、(一社)日本農業機械工業会、日本農業気象学会、(公社)日本農業法人協会、(一財)日本花普及センター、日本ばら切花協会、日本ビニル工業会、日本肥料アンモニア協会、(一社)日本有機資源協会、日本養液栽培研究会、(一財)日本立地センター、(株)農協観光、農業施設学会、(一社)農業電化協会、農業工業会、(一財)ヒートポンプ・蓄熱センター、野菜流通カット協議会、青果物選果予冷施設協議会、農業データ連携基盤協議会(順不同)  
出展者数 235社・団体(共同出展含む)

### GPEC 2018 実行委員会

委員長 丸尾 達 副委員長 大山 寛	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授 全国野菜園芸技術研究会 会長	茂木 実時 有光 大幸 中村 謙治 久保田 光昭 今村 和貴 坪田 吉啓 丸 裕彦 吉田 昌美 島田 玄一郎 古田 幹雄 相馬 厚司 狩野 光博 林 真紀夫 高市 益行	東都興業(株) 専務取締役 営業本部長 有光工業(株) 常務取締役 エスペックミック(株) 環境モニタリング事業部長 アキレス(株) 農業資材販売部長 クボタアグリサービス(株) 取締役 部長 (株)サカタのタネ 資材統括部長 タキロンシーアイ(株) 取締役 兼 専務執行役員 トキタ種苗(株) 取締役 開発普及室長 パナソニック(株) 渉外本部 渉外部 部長 フルタ電機(株) 最高顧問 ヤンマー(株) 東京支社企画室専任部長 三菱ケミカルアグリドリーム(株) 取締役社長 東海大学 名誉教授 農研機構 野菜・花き研究部門 企画管理部長
-----------------------------	-------------------------------------	---	--

(順不同・敬称略・役職は就任当時)

## Smart Agri スマートアグリ・ソリューション

### 開催概要

名 称 スマートアグリ・ソリューション2018  
主 催 スマートアグリコンソーシアム  
共 催 (一社)日本施設園芸協会/アテックス(株)  
出展者数 13社・団体(共同出展含む)



## 2. 主な展示内容

# GPEC 施設園芸・植物工場展

### 施設本体・資材



#### ハウス・太陽光利用型植物工場（栽培施設・資材）

ハウス本体、ハウス構成部材・部品、外張・内張フィルム（農ビ、農PO、フッ素フィルム、硬質板など）、保温・遮光資材、防虫・防風・防獣ネット、防草シート、被覆材構成部材・部品



#### 人工光型植物工場（栽培施設・資材）

植物工場本体、植物工場本体構成部材・部品

### 付帯設備・機器



#### 施設園芸用

カーテン装置、自然換気・強制換気装置（天窗、側窓、谷窓、妻窓、換気扇、循環扇など）、局所加温装置、冷・暖房装置（自然エネ利用型等含む）、光合成促進装置（炭酸ガス発生装置など）、灌水・散水装置、防除・土壌消毒装置（動力噴霧機、無人防除機など）、養液栽培・養液土壌栽培装置、栽培ベッド、果樹棚装置、栽培ベンチ装置（移動ベンチなど）、補光装置（電照装置を含む）、収穫機器・運搬資材、フライング発生装置、ハウス清掃用品・洗浄機、その他付帯設備・機器・装置



#### 植物工場用（太陽光利用型・人工光型）

光環境装置（LED、蛍光／冷陰極／無電極ランプなど）、給排水処理プラント装置、空調システム、栽培ベッド、栽培ベンチ装置（移動ベンチなど）、収穫機器・運搬資材、その他付帯設備・機器・装置

### 生産管理機器・資材



#### 種苗・育苗資材、育苗システム

種子・種苗、接木・育苗関連資材、生育状況観察システム、播種機、鉢など



#### 農業ICT

IoT、AI、クラウドサービス、生産管理システム、栽培管理システム、遠隔監視システム、端末機器、ビッグデータ解析技術など



#### 肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM

有機質・無機質肥料、液体肥料、植物活性剤、除草剤、ミツバチ、天敵昆虫・生物、土壌改良剤、土壌診断サービス、殺虫剤、消毒剤、消毒サービスなど



#### 環境制御装置・技術

光量・温度・湿度・CO2・風量センサー、土壌成分計測システム、養液管理システム、その他各種センサー、タイマー、計測・制御システム、自動機器など

### 特設ゾーン



#### 流通・加工

計量機、梱包機、選果機、選別機、洗浄機、異物検出・除去装置、包装機器・資材、搬送器具、搬送機械、温度管理システム、流通システム、集出荷施設、集出荷機器・資材、予冷施設・機器、貯蔵庫・施設、乾燥機、加工施設、加工機器・資材など

### その他



#### 省力化・サポート機器

アシストスーツ、サポートウェア・機器、自動化機器・ロボット（播種機、施肥機、収穫機、箱詰め機）など



#### 災害・熱中症対策

熱中症対策、共済など



#### 大学・研究機関コーナー

施設園芸・植物工場に関連する大学や研究機関、団体の研究成果や取り組みなど



#### 自治体・団体

自治体、海外大使館、次世代施設園芸拠点、その他の農業関連団体など



#### メディア・書籍

新聞社、出版社、インターネットメディアなど

## Smart Agri スマートアグリソリューション

### 栽培支援

通信デバイス／クラウド／AI／栽培管理システム等

### 精密農業

農業ロボット／無人運転技術／パワーアシストスーツ等

### 経営支援

農山漁村の活性化推進等

### その他

収穫・販売支援／画像診断ソリューション等



# 3. 出展者一覧

展示会ごと社名50音順、海外企業は末尾  
※共同出展

GPEC	
あ	愛知豊橋次世代施設園芸推進コンソーシアム J-10
	(株)IT工房Z N-37
	アキレス(株) N-15
	アグリジャーナル(アクセスインターナショナル) A-45
	有光工業(株) D-04
	(株)アルミス F-24
	(株)イーエス・ウォーターネット S-17
	(株)イーズ S-30
	(株)イーズ中部 G-30
	(株)いけうち D-31
	(株)イシダ X-07
	井関農機(株) K-37
	イノチオグループ D-10
	※ホーヘンドールン
	※ロイヤルブリックマン
	揖斐川工業(株) J-23
	(株)イリテック・プラス T-27
	(株)イワキ F-21
	岩谷産業(株) F-33
	※三浦工業(株)
	ウシオライティング(株) L-23
	英弘精機(株) Q-37
	AGCグリーンテック(株) G-03
	AGS(株) H-15
	※(株)WAGOグリーンプランニング
	(株)ADK研究所 P-14
	エスベックミック(株) D-17
	SUS(株) A-30
	ENEX(株) F-27
	エフビコチューバ(株) X-13
	農業生産法人(株)LSふぁーむ K-03
	OATアグリオ(株) A-02
	(株)オーケープランニング N-10
	大阪府立大学 植物工場研究センター Q-20
	(株)オンガエンジニアリング N-40
か	片倉機器工業(株) J-21
	カネコ種苗(株) R-07
	(株)環境デザインラボ K-40
	関東天然瓦斯開発(株) E-03
	(一財)機械振興協会 N-36
	※(株)オズベック
	※(株)オンガエンジニアリング
	※(株)ケー・ディー・システム
	※スマートロジック(株)
	※(株)東光アグリファーム
	※(株)果実堂
	※(株)ソフィックス
	※(株)ニソール
	(株)共立電照 A-26
	協和(株) A-07
	(株)空調服 B-01
	クールスマイル D-01
	※(株)SOPIC
	(株)クボタ K-04
	※クボタアグリサービス(株)
	クラレレーティング(株) S-24
	グリーンコムジャパン(株) G-31
	(株)クロスエリアシステム Q-39
	(株)KEIGO S-18
	※(株)藤川
	小泉製麻(株) J-17
	高圧ガス工業(株) S-39
	(株)国際農産社 F-17
	小林クワイエット(株) J-37
	※トヨタ紡織(株)
さ	(株)サカタのタネ U-20
	(株)ササキコーポレーション Z-39
	佐藤産業(株) R-14
	(株)里山村 L-15
	三協フロンテア(株) A-19
	サンキンB&G(株) L-07
	サンテラ(株) D-33
	(株)サンボリ J-20
	(株)サンロード L-21
	(株)芝川製作所 K-21
	(一財)社会開発研究センター P-20
	植物工場・農商工専門委員会
	(有)ジャパンマグネット G-17
	昭和電工(株) A-25
	信州大学 先進植物工場研究教育センター N-20
	※(株)産機
	※上越電子工業(株)
	※(株)大林組
	※(株)クラレ
	(株)新農林社 L-39
	シンフォニアテクノロジー(株) B-46

	シンワ(株) X-37
	※ストラバック(株)
	※ニチバン(株)
	※シライテック/サービス(株)
	※(株)大洋機械製作所
	スナオ電気(株) S-27
	住友ペークライト(株) R-10
	青果物選果予冷施設協議会 P-10
	(株)星光社 K-39
	※(株)みすず工房
	※済美環境化学(株)
	(株)成電工業 D-23
	聖陽(株) L-01
	(株)誠和 D-42
	※(株)レディシステムジャパン
	※(株)デルフィージャパン
	※(株)トマトパーク
	(株)セムコーボレーション K-24
	(株)セラク L-36
	全国農業協同組合連合会 K-42
	全国野菜園芸技術研究会 G-46
た	タイオ化成(株) N-08
	(株)大仙 D-14
	ダイヤテックス(株) N-07
	大和銅管工業(株) S-34
	(株)タカヒコアグロビジネス J-27
	タキゲン製造(株) T-23
	タキロンシーアイ(株)アグリ事業部 D-27
	※シーアイマテックス(株)
	※タキロンプロテック(株)
	千葉大学 Z-12
	ディービーティ(株) Q-36
	(株)テヌート S-40
	東栄管機(株) S-33
	東海物産(株) A-04
	東京インキ(株) S-36
	東都興業(株) X-23
	(株)ドーワテクノ G-15
	トキタ種苗(株) S-21
	徳島文理大学 Q-21
	徳農種苗(株) F-30
	トミタテクノロジー(株) L-03/N-03
	※RICHEL GROUP
	※VB GROUP
	※PRIVA
	富士スマートアグリ次世代施設園芸拠点整備 L-27
	協議会((株)スマートフォレスト)
	トヨタネ(株) H-39
	トヨタネ(株) / (株)デンソー D-39
	G-23
な	南勢小橋電機(株) X-18
	日栄インテック(株)
	※(株)グリーンファーム
	※(株)アグリセクト
	日建リース工業(株) T-10
	(株)ニッポー U-39
	日本アドバンスアグリ(株) A-17
	日本カンタム・デザイン(株) U-31
	(一社)日本施設園芸協会 A-37
	(一社)日本植物工場産業協会 A-22
	日本農民新聞社 園芸情報センター K-46
	日本養液栽培研究会 Z-10
	日本ロックウール(株) U-17
	日本ワイドクロス(株) L-14
	ネボン(株) D-36
	(資)農業技術研究会 U-33
	農業共済新聞(全国農業共済協会) C-01
	農研機構 野菜花き研究部門 Z-07
	(一社)農山漁村文化協会 N-18
	農林水産省 Q-27
	(株)ノーユー社 S-28
	※NUFIRUTRATION
	※YAMIT
	※TALGIL
	※PASKAL
	※MEGACHEM
	のむら産業(株) N-11
は	(株)ハイオニア風力機 F-20
	(株)ハイボネックスジャパン D-03
	パナソニックES建設エンジニアリング(株) L-18
	※パナソニック(株)
	ハルデン グループ P-17
	ピージェービー(株) L-20
	兵庫県次世代施設園芸モデル団地運営協議会 P-27
	福井県 Z-37
	福井シード(株) U-18
	フタバ産業(株) A-09
	フューチャーライト(株) J-24
	※FUTURE GREEN

	フルタ電機(株) D-34
	※フルタ・エンネツ
	(株)フローラ Q-18
	(有)ベストクロップ P-03
	(株)ホーグス F-28
	北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム N-27
	ボッシュ(株) J-36
	本田技研工業(株) U-36
ほ	(株)前川製作所 R-11
	(株)丸昇農材 S-31
	(株)丸文製作所 F-23
	三菱ケミカルアグリドリーム(株) G-14
	みつほ物産(株) L-17
	みのる産業(株) D-30
	宮崎中央次世代施設園芸団地運営コンソーシアム K-27
	明治大学 植物工場基盤技術研究センター N-21
	メイワフォーシス(株) A-43
や	矢崎化工(株) D-20
	山本電機(株) Q-40
	ユビキタス環境制御システム研究会 Z-15
	(株)ラスコジャパン L-10
わ	渡辺パイプ(株) D-07
海外	ARIANETECH PTE LTD. G-18
	ASTHOR AGRICOLA, S.A. N-17
	CERTHON P-06
	CHINA PROTECTED HORTICULTURE INDUSTRY ALLIANCE F-01
	※RICHLAND SOURCES
	※HORTI CHINA
	※BEIJING AIGENG AGRI-FACILITIES CO.,LTD.
	※BEI JING ZHONG RUI CHANG HENG AGRI TECH CO.,LTD.
	※SHANDONG SUNBURST PLASTIC TECH LTD.
	※SHANGHAI PUDONG MODERN AGRICULTURE GREENHOUSE ENGINEERING TECHNOLOGY CO., LTD.
	※ZHEJIANG SIKE SHADE NET CO.,LTD.
	HOLLAND WEB P-04
	※HORTICOOP
	※CULTILENE
	※SUDLAC
	HUMOTT CO.,LTD. L-40
	INTERHEAT [CHINA] INC. S-20
	JANG AUTOMATION N-39
	JEIL A-TEC CO., LTD. Z-29
	※高塔商会
	KAMICO (KOREA AGRICULTURE MACHINERY INDUSTRY CO-OP.) X-30
	※SEONWOO CO., LTD.
	※NAM KYUNG CO., LTD.
	※DISYS CO., LTD.
	※OMICIS, INC.
	※TREENLINK, INC.
	※FARMSKO CO., LTD.
	※DAEDONG-IND CO.
	※SHINAN GREEN TECH CO., LTD.
	※CHUNG-OH ENGINEERING CO., LTD.
	※SYSCO CO., LTD.
	※KOREA DIGITAL CO., LTD.
	KI INDUSTRY CO., LTD. Z-30
	MPINE CO., LTD. Z-28
	PHILIPS LIGHTING HORTICULTURE LED SOLUTIONS A-14
	RIJK ZWAAN EXPORT B.V. N-05
	※高田種苗(株)
	RIOCOCO S-23
	S POLYTECH CO., LTD. K-18
	SIMONETTI ADAMO SRL Z-36
	TRINOG-XS (XIAMEN) GREENHOUSE TECH CO., LTD. J-18
	URBAN CROP SOLUTIONS BVBA A-28
	オランダ王国大使館 N-01
Smart Agri	
	イーソル(株) T-42
	(株)イノフィス S-42
	スマートアグリコンソーシアム R-46
	(株)日本能率協会コンサルティング N-46
	農研機構 Q-42
	マクアアメニティ(株) S-44
	※山形大学
	※NEC
	※(株)SJC
	※自然農法国際研究開発センター
	※福島県中小企業団体中央会
	※東邦銀行
	ユービーアール(株) S-43

# 4. 会場MAP・ゾーニング

GPEC主催者セミナー会場

**GPEC**  
グリーンステージ

**GPEC**  
イエローステージ



大学・研究機関コーナー

農研機構 野菜花き研究部門 Z-07

日本養液栽培研究会 Z-10

千葉大学 Z-12

ユビキタス環境制御システム研究会 Z-15

施設本体：人工光型植物工場

インダ X-07

エフピコチューパ X-13

日栄インテック ※クリーンファーム ※アグリセクト X-18

[特設ゾーン] 流通・加工

カネコ種苗 R-07

日建リース工業 T-10

住友ベークライト R-10

前川製作所 R-11

青果物選果予冷施設協議会

ダイヤテックス N-07

ダイオ化成 N-08

オーケープランニング N-10

のむら産業 N-11

サンキンB&G L-07

ラスコジャパン L-10

種苗、育苗資材、育苗システム

日本ロックウール U-17

福井シード U-18

サカタのタネ U-20

イトース・ウォーターネット S-17

KEIGO ※藤川 S-18

InterHeat [China] S-20

トキタ種苗 S-21

社会開発研究センター 植物工場・農商工専門委員会

大阪府立大学 植物工場研究センター

徳島文理大学

農山漁村文化協会

信州大学 先進植物工場研究教育センター ※産機 ※上製電子工業 ※大林組 ※クラレ

みづほ物産 L-17

小泉製麻 J-17

ジェーロ L-20

サンロード L-21

サンポリ J-20

片倉機器工業 J-21

バナソニックES建設エンジニアリング ※バナソニック

国際農業社 F-17

エスペックミック D-17

大仙 D-14

大仙 D-14

イノチオグループ ※ローヤルプリンクマン J-10

渡辺パイプ D-07

AGCグリーンテック G-03

有光工業 E-03

有光工業 D-04

ハイポネックスジャパン 肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM

OAT グリオ A-02

東海物産 A-04

協和 A-07

フタバ産業 A-09

Philips Lighting Horticulture LED Solutions A-14

日本アドバンストアグリ A-17

三協フロンテア A-19

日本植物工場産業協会 A-22

オランダパビリオン

Holland

オランダ大使館 N-01

ベストクロップ P-03

Web ※HORTICOOP ※CULTILENE ※SUDLAC P-04

CERTHON P-06

トミタテクノロジー ※VIB GROUP ※RIPIVA N-03

Rijk Zwaan Export ※高田種苗 N-05

聖陽 L-01

トミタテクノロジー ※RIPIVA GROUP L-03

くボタ ※くボタアグリサービス K-03

LSあーむ K-04

CHINA PROTECTED HORTICULTURE INDUSTRY ALLIANCE

※RICHLAND SOURCES  
※SHORTI CHINA V  
※BEIJING ZHONGJI CHANG HENG AGRI TECH  
※SHANGHAI SUNRISE PLASTIC TECH  
※SHANGHAI PUDONG MODERN AGRICULTURE  
※GREENHOUSE SHANGHAI SPRING TECHNOLOGY  
※ZHEJIANG SINE SHADE NET

関東天然瓦斯開発 E-03

有光工業 D-03

有光工業 D-04

タールスマイル ※SOPIC D-01

農業共済新聞 (全国農業共済協会) C-01

空調服 B-01

災害・熱中症対策

01 02 03 04 05 06

07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22



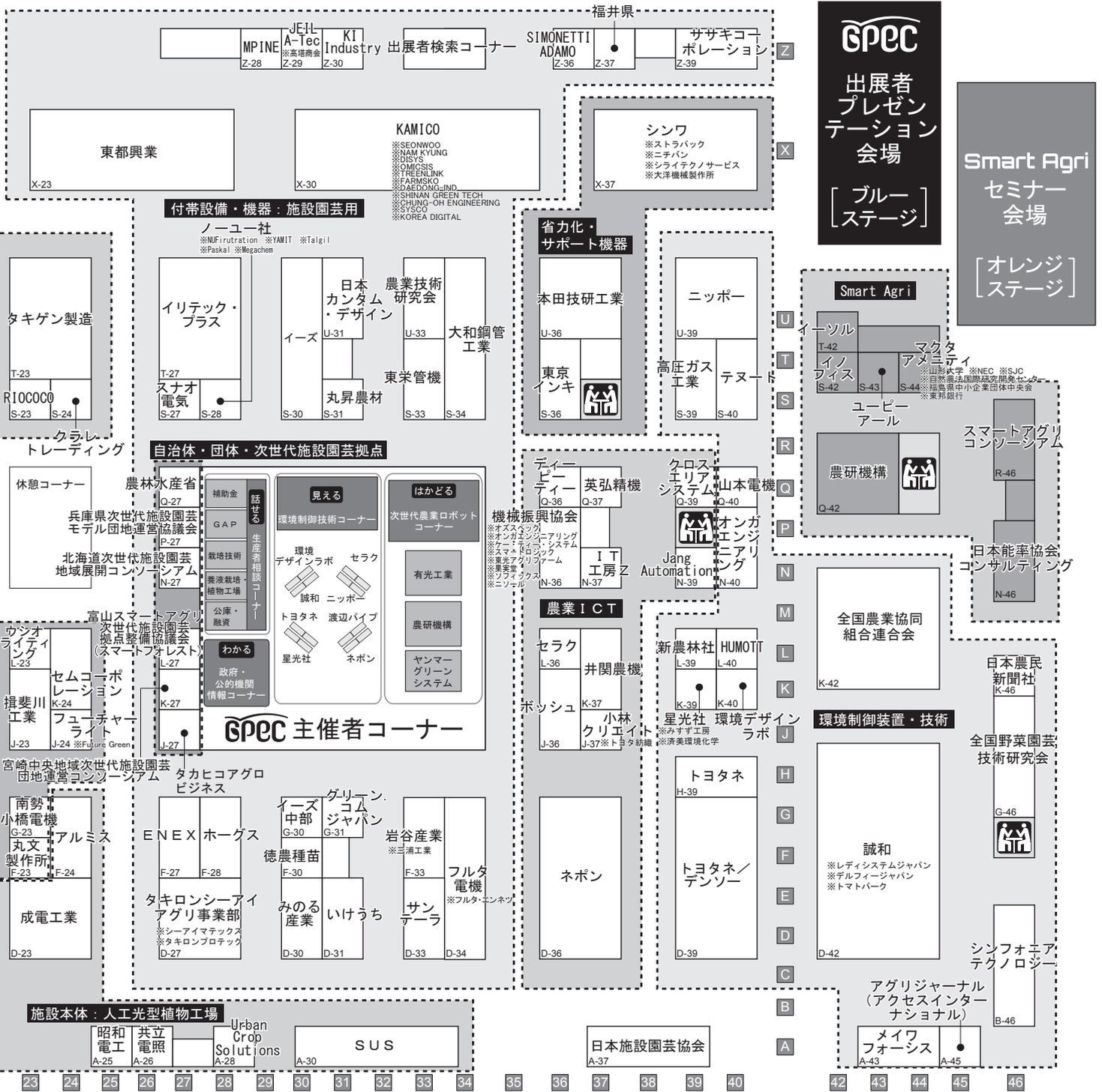
出入口



出入口



東2ホール



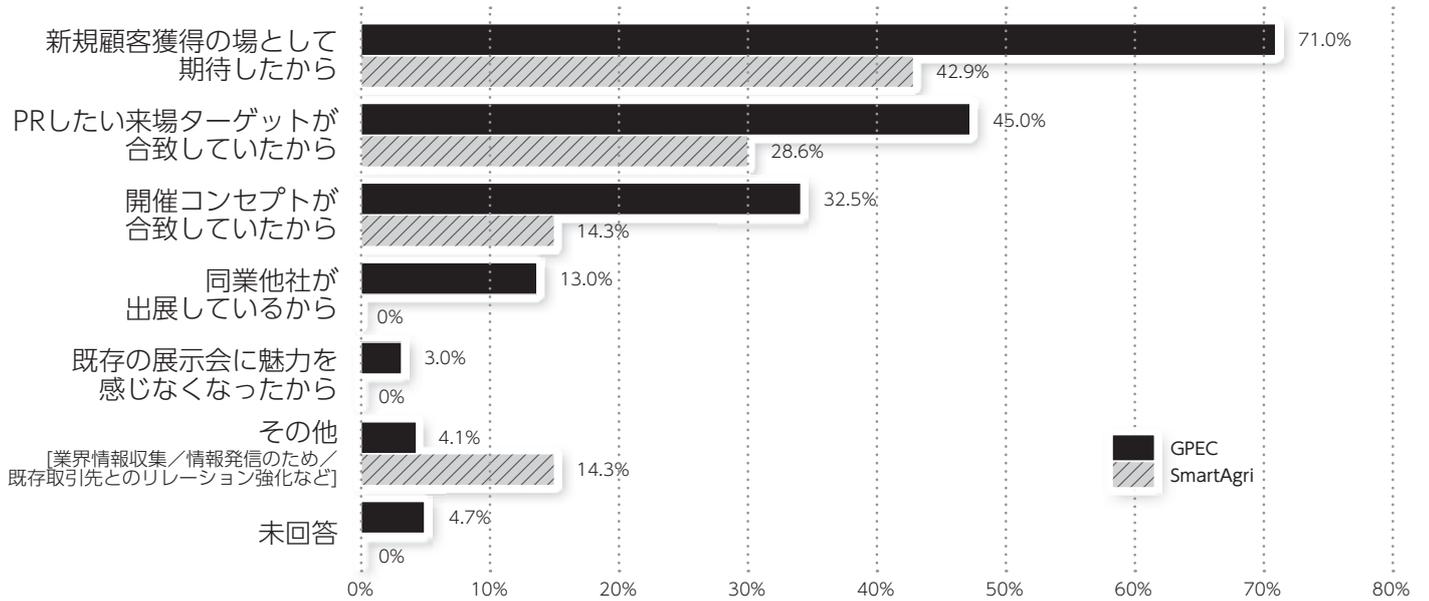
↑ ↓  
出入口

↑ ↓  
出入口

**東1ホール**

# 5. 出展者アンケート

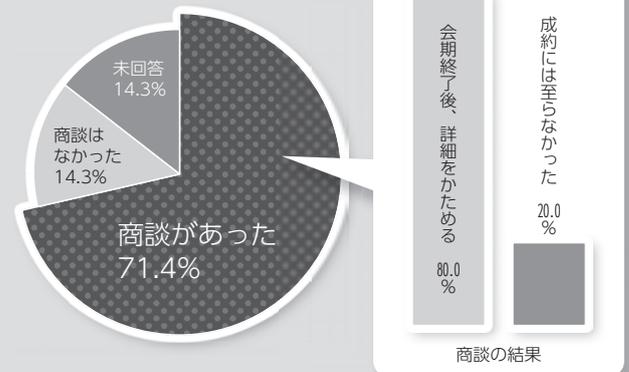
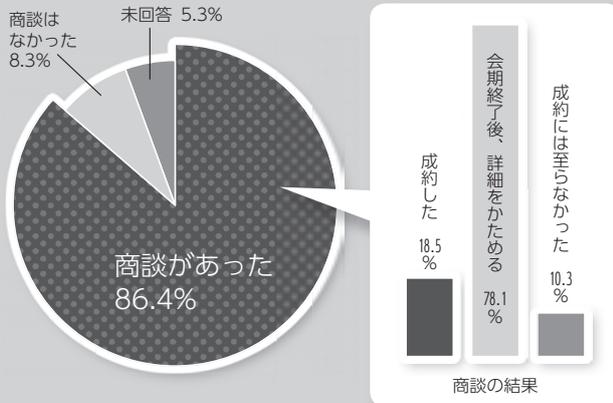
## Q. 今回ご出展の理由は？（複数回答あり）



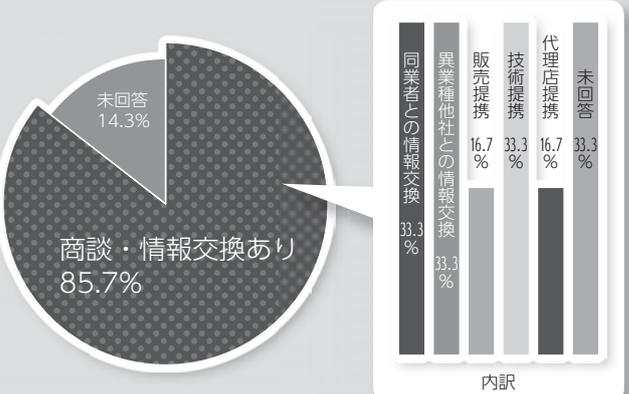
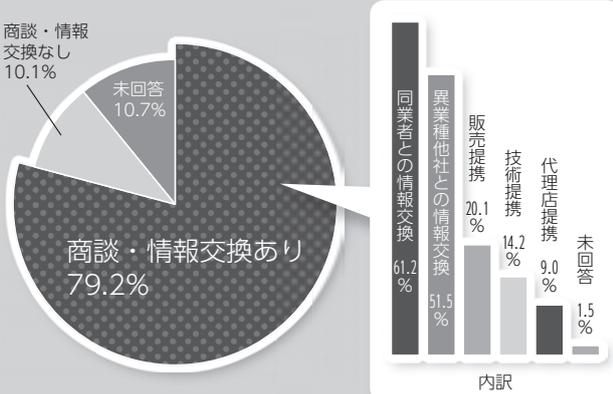
GPEC

Smart Agri  
スマートアグリ・ソリューション

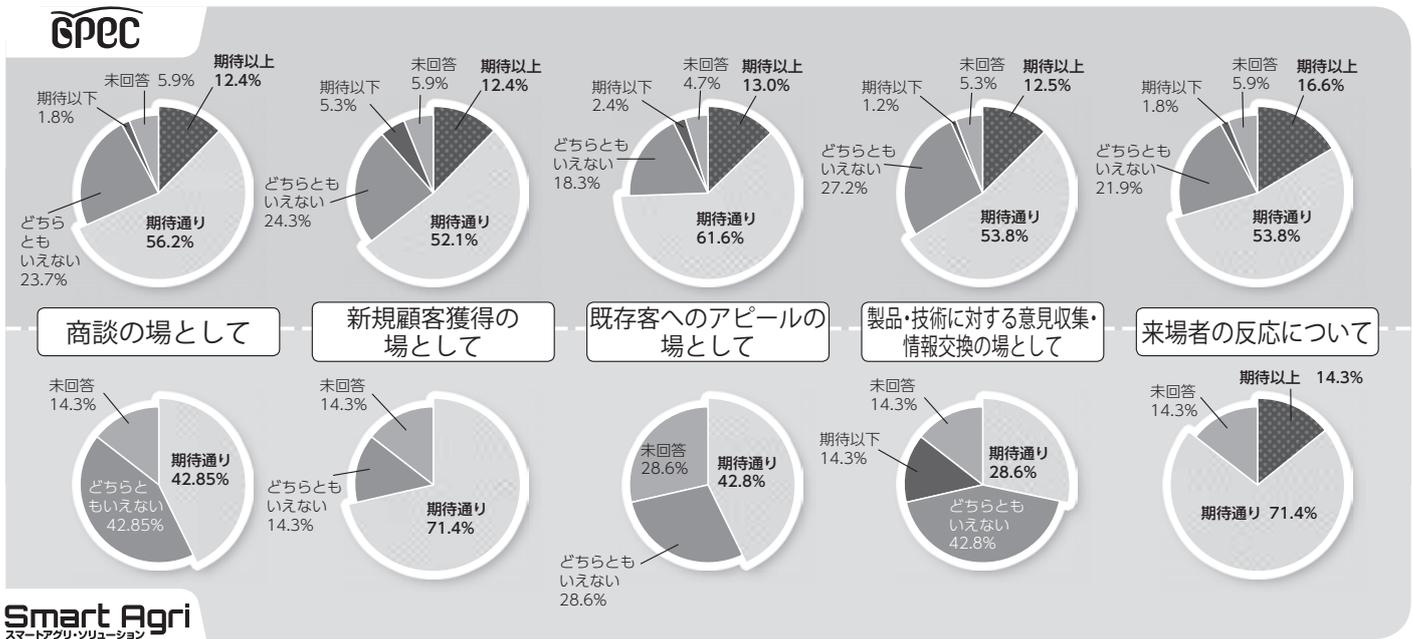
## Q. 会期中における来場者との商談は？



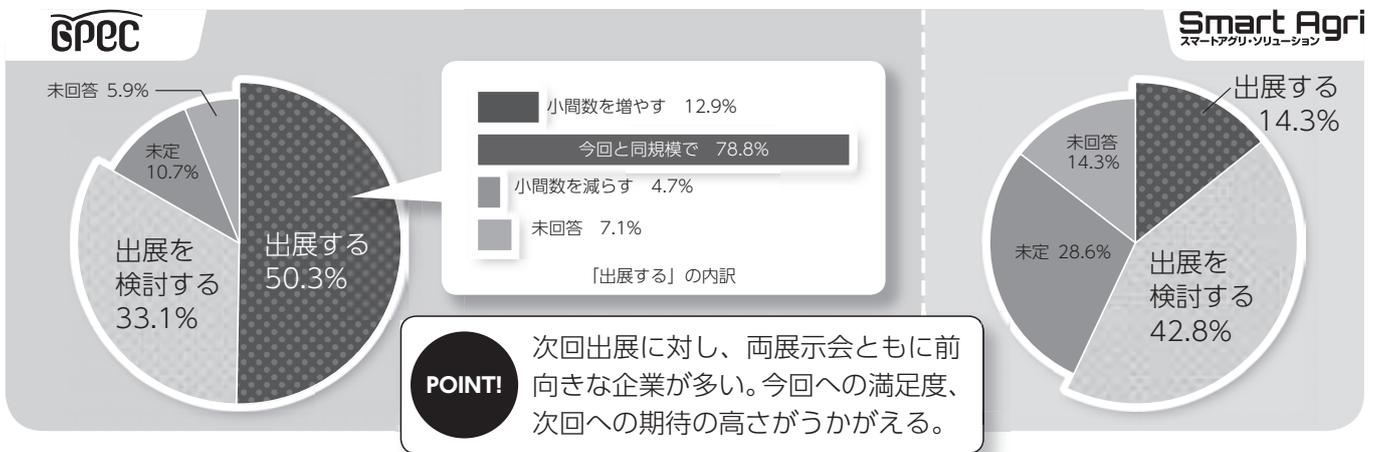
## Q. 他の出展者との商談・情報交換は？



## Q. 今回の出展に対する評価は？



## Q. 次回の出展について



## 出展者の感想

**良かった点**

- ☆製品を褒めてくれるなど、来場者の反応が良かった。
- ☆植物工場、施設園芸のトレンドがわかる、よい機会。
- ☆ユーザーの意見をヒアリングでき、マーケットリサーチにつながった。
- ☆全国からの来場者があり、広くPRできる。
- ☆具体的な目的を持った来場者が多い。
- ☆農家の反応、ニーズを直接確かめられる。
- ☆生産者の来場が多いため、ターゲットを絞りやすい。
- ☆専門性の高い展示会である。
- ☆出展準備、会期中のトラブルがなかった。
- ☆GPECの来場者がSmartAgriまで回ってくれて、良いPRができた。

**改善すべき点**

- ◆JA担当者の来場をもっと増やしてほしい。
- ◆来場者の関心が、レタス・トマト関係に集中しすぎたように感じる。
- ◆商談スペース、休憩施設をもっと設けてほしい。

## 6. 来場者分析

登録者数は18,483名、来場者数は40,182名と、前回に比べ若干の減少となった。一部、豪雨の被害を受けた西日本に代わり、東日本地域の生産者が生産・出荷対応を行うため、会場へ行くことができない、といった声も聞かれた。

一方、来場者の業種別比率を見ると、生産者や農業団体・自治体など、農業関係者の比率が依然として高い。また、

地域別に見ると、関東・東海地域の比率が高く、施設園芸の専門展として、GPECの価値が高まっていることが認識できる。なお、スマートアグリ分野の今後に対する期待感を示すように、研究機関・試験場のほか、民間メーカーの研究・開発部門の来場も目立った。

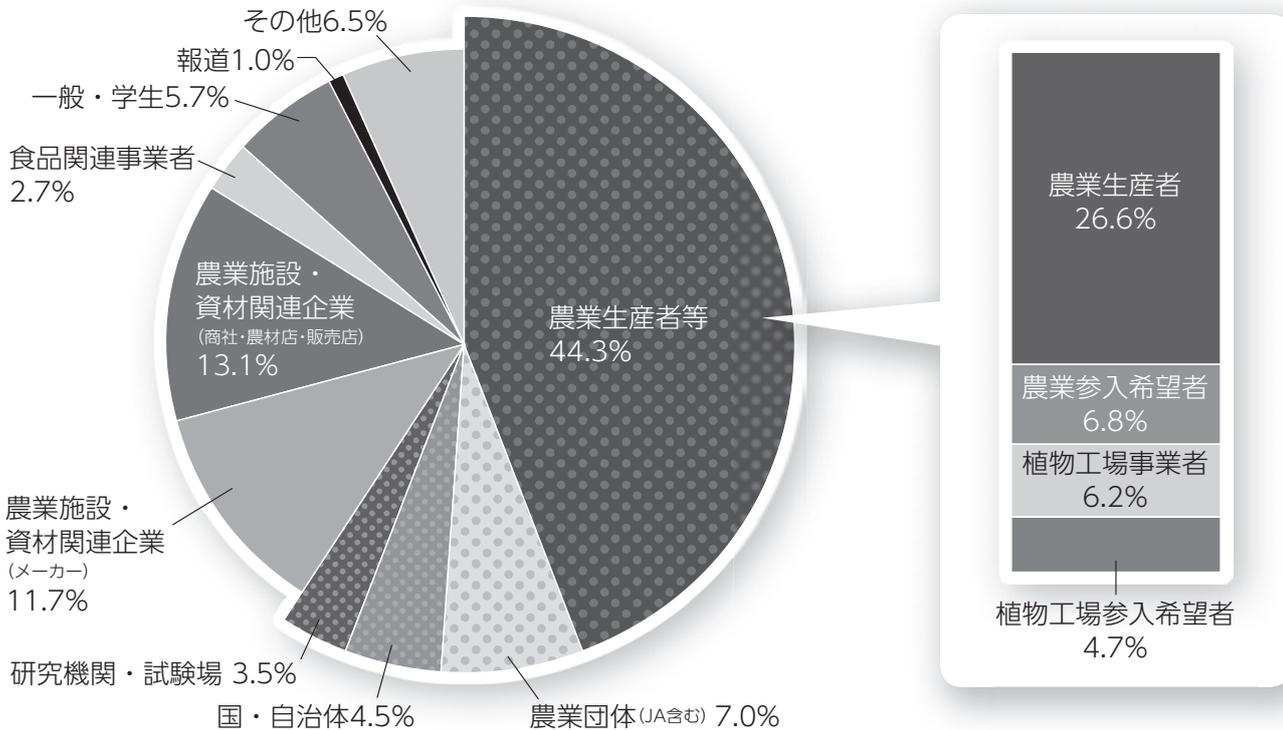
### 来場者数

日付	天気	登録者数	来場者数
7月11日(水)	晴れ	5,547	11,973
7月12日(木)	くもり	6,695	14,556
7月13日(金)	晴れ	6,241	13,653
合計		18,483	40,182

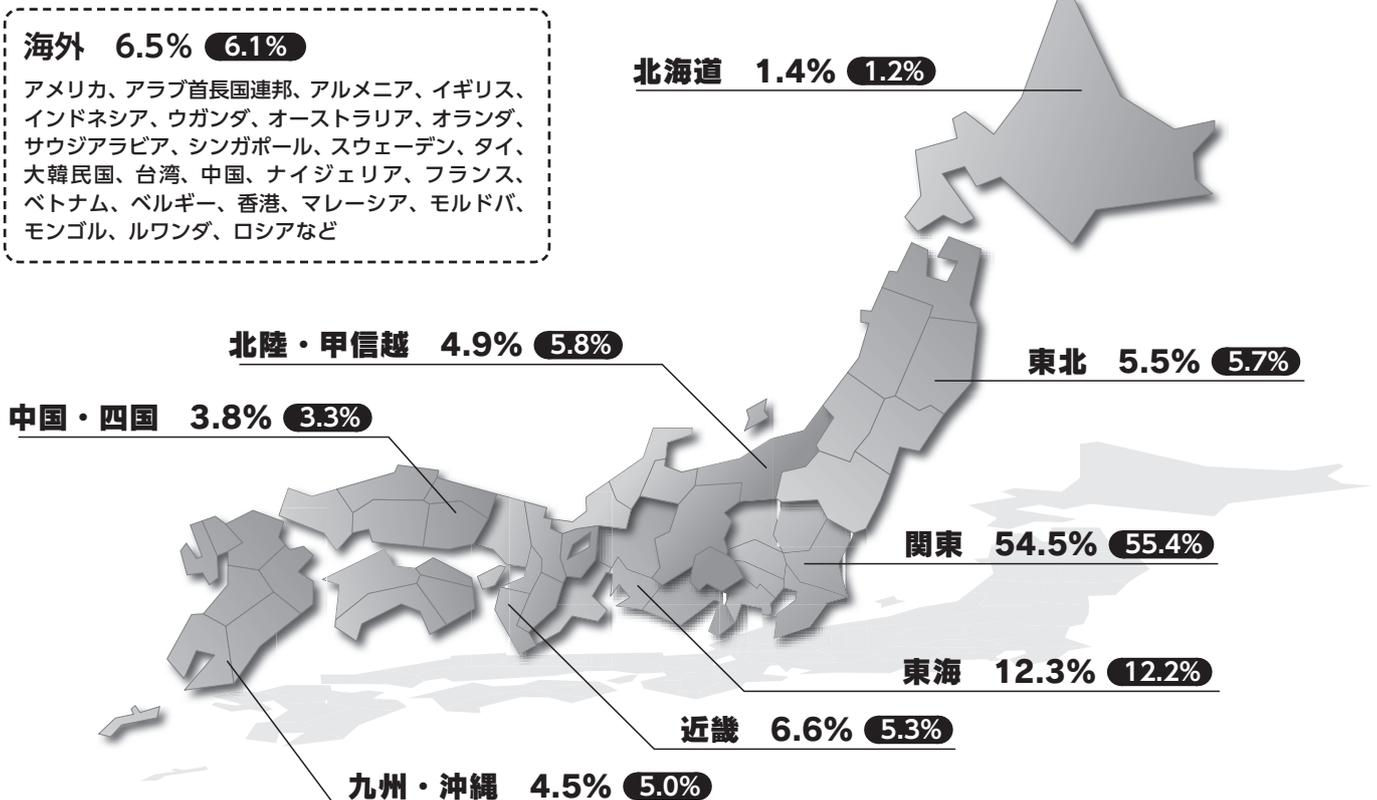
\*登録者数：氏名等の来場登録を行った人数 \*来場者数：来場した延べ人数(再入場を含む)



## 業種別比率



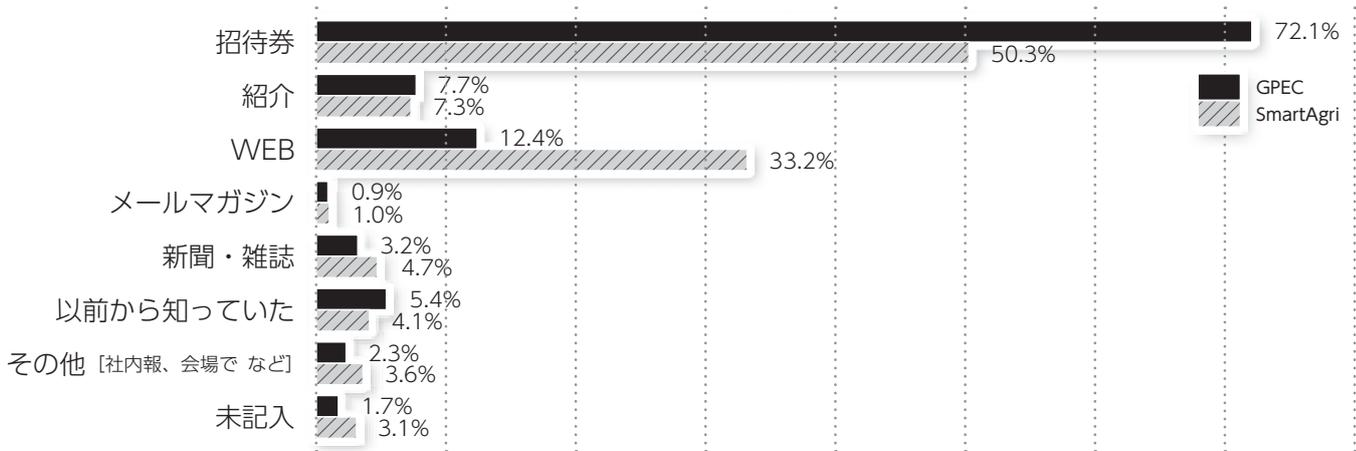
## 地域別比率



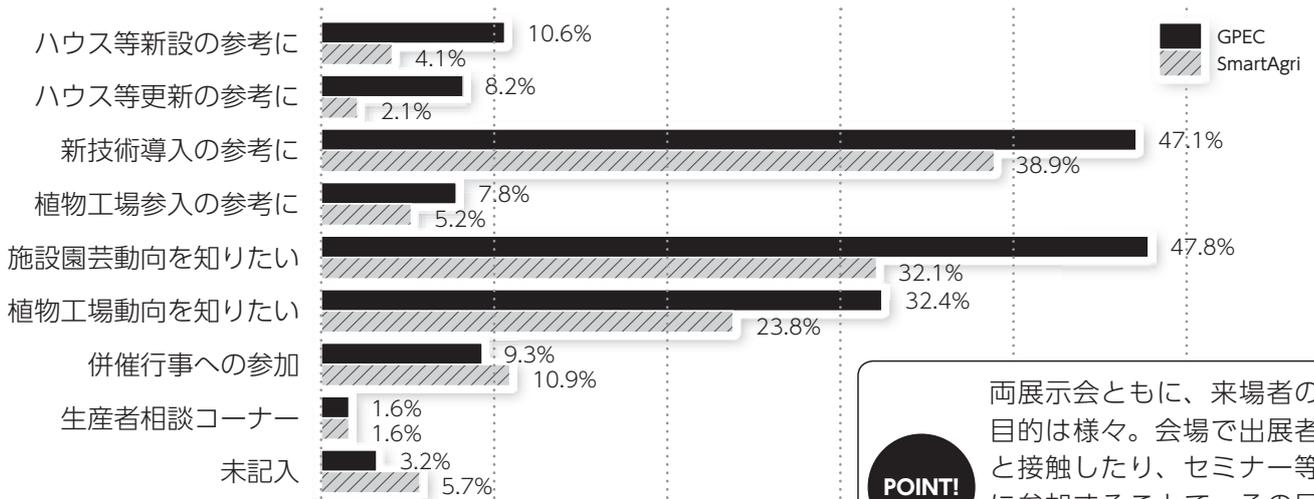
※ 内は、農業生産者等の実績。

# 7. 来場者アンケート

## Q. 何を通じて本展を知りましたか？（複数回答あり）



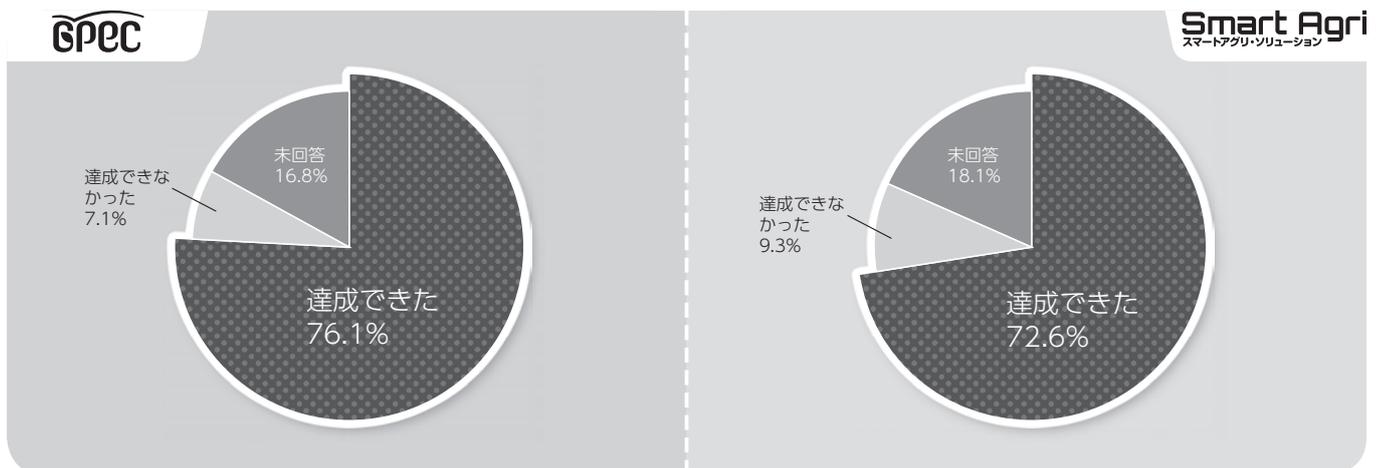
## Q. 本展に来場された目的は？（複数回答あり）

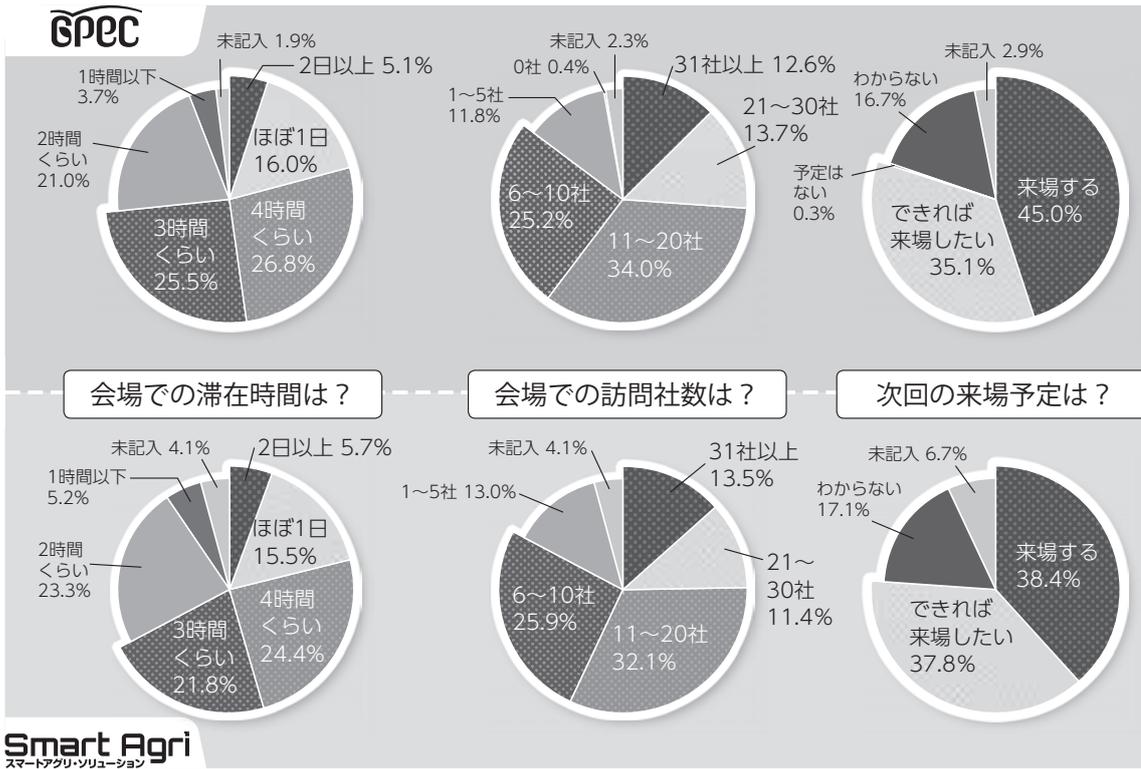


**POINT!**

両展示会ともに、来場者の目的は様々。会場で出展者と接触したり、セミナー等に参加することで、その目的を達成した来場者は7割を超えている。

## Q. ご来場の目的は達成されましたか？





**POINT!**

来場者は限られた滞在時間でも効率よく、多数のブースを訪れていることがわかる。多くの来場者が新しい技術や情報の吸収を求め、引き続き次回にも期待している。



**来場者のコメント（一部抜粋）**



- ☆時代の流れや、最新情報を知ることができた。出展者の方に、気軽に質問できた。【農業生産者】
- ☆最新の技術等、勉強になった。【農業生産者】
- ☆最新の情報があり、良かった。【農業生産者】
- ☆最新の農業について学ぶことができた。【農業生産者】
- ☆ブースの間隔がちょうどよく、目当てのブースを探しやすかった。【農業生産者】
- ☆最新の技術を教えてもらえる点が良い。【農業生産者】
- ☆水耕栽培の素晴らしさを認識した。【農業参入希望者】
- ☆植物工場と施設園芸のみにフォーカスした展示会は珍しいため、効率的に情報収集ができて満足している。【植物工場事業者】
- ☆実演やビデオ映像があって参考になった。【農業団体（JA含む）】
- ☆プレゼンテーションなど、来場者にとっても分かりやすい説明が良かった。【農業団体（JA含む）】

- ☆ブースが多くても分野別になっており、わかりやすい。【国・自治体】
- ☆各社の説明がはっきりしていて、とても良かった。【研究機関・試験場】
- ☆同様の機器を複数社分、比較できてよかった。【研究機関・試験場】
- ☆施設園芸は業務と全く異なる分野だが、関心が高くなる展示会だった。【研究機関・試験場】
- ☆省エネ、遮熱関係の資材を見ることができた。【農業施設・資材関連企業（商社・農材店・販売店）】
- ☆最新の業界情報を入手できた。【農業施設・資材関連企業（商社・農材店・販売店）】
- ☆AI、IoTの技術が多数展示されており、興味がわいた。【一般・学生・その他】
- ☆案内表示が各所にあり、訪問しやすかった。【一般・学生・その他】
- ☆最近の技術を効率良く知ることができた。【一般・学生・その他】



- ◆コスト面を表示してほしい。【農業生産者】
- ◆もっと積極的にPRしてほしい。【農業生産者】
- ◆種苗・肥料メーカーにもっと多く出展してほしい。【農業生産者】
- ◆何を提供しているメーカーなのか、わかりづらいところがあった。【農業生産者】
- ◆出展者からあまり声をかけられなかったのが少し残念。知識ある人たちの集まりなのだから、もっと積極的に話しかけていいと思う。【農業参入希望者】

- ◆カタログのみの展示だけでなく、実物の展示や説明をしてほしい。【植物工場事業者】
- ◆選別機の展示を増やしてほしい。【農業団体（JA含む）】
- ◆毎年開催してほしい。【国・自治体】
- ◆何を展示しているかが一目では分かりにくかった。【農業施設・資材関連企業（メーカー）】
- ◆サンプルを配布してほしい。【一般・学生・その他】

## 8. 来場誘致・広報活動

主催者および事務局は、両展示会の知名度向上、来場者増員をめざし、さまざまな広報活動を行った。

### 業界紙誌への広告・記事掲載

購読者に生産者の比率が高い業界関係紙誌を中心に、来場誘致広告を掲載。会期1ヶ月前に、出展者情報などをまとめてプレスリリースを発行。併せて記者発表会を実施し、展示会の概要やみどころなどの情報を提供、記事掲載につながった。

広告・記事掲載：日本農業新聞、農業共済新聞、農機新聞、農村ニュース、全野研ニュース、日刊アグリ・リサーチ、農業資材通信、熱産業経済新聞、園芸新聞、現代農業、施設と園芸、機械化農業 など(順不同、一部抜粋)

### インターネット

GPEC・SmartAgri両公式Webサイトでは、主に出展者情報をはじめ、セミナーやイベントなどの情報を発信。事前来場登録やセミナーの聴講登録も受け付け、閲覧者の来場意欲を喚起した。

また、農業関連の情報を扱うWebサイトにも、開催告知記事やバナー広告などを掲載し、幅広い層に向けて情報を発信した。

情報掲載：マイナビ農業、Logistics Today、HortiDaily、AGRI JOURNAL、日本農業新聞 など(順不同、一部抜粋)

### メールマガジン

過去来場者、事前来場登録者などを中心にメールマガジンを配信した。展示会のポイントやセミナー情報などをまとめた内容で、当日の来場につながった。

また、協賛団体や、関連媒体が配信するメールマガジンにも情報を掲載し、来場者層の拡大につなげた。

### NEWS LETTER

開催告知から出展募集、出展者・展示会みどころ紹介などをテーマに、複数のNEWS LETTERを発行。特に、みどころ紹介は招待券を同梱し、過去来場者や関係者に配布することで来場を促した。

### 招待券

GPEC、SmartAgriのそれぞれで招待券を、作成。出展者やセミナー講師、後援・協賛団体、関係者を通じて、来場対象となる全国の生産者や農業団体、農政担当者などに配布。生産者については、施設園芸に留まらず、稲作や露地栽培農家も対象とした。



# 9. イベント

## GPEC 主催者コーナー

ホール中央にて主催者による特別展示を展開。施設園芸のこれからを感じられる内容に、多くの来場者が関心を寄せていた。

### 【話せる】生産者相談コーナー

●栽培や経営に関する悩み・問題などについて、各分野の専門家たちが生産者の相談に応えた。

#### テーマ・相談員

【補助金】 農林水産省 担当官

【栽培技術】 三菱ケミカルアグリドリーム  
荒木技術士事務所  
吉岡技術士事務所

稲山 光男 氏  
荒木 陽一 氏  
吉岡 宏 氏

【GAP】 SGSジャパン、テュフズードジャパン、  
インターテック・サーティフィケーション、  
日本能率協会

【養液栽培・植物工場】 日本養液栽培研究会

【公庫・融資】 日本政策金融公庫、農林中央金庫

#### 相談内容と回答(一部抜粋)

Q：G G A Pの取得検討中、概要を教えてください。[生産者(法人)]

A：概要と取得までの流れを説明。

Q：G A P全般について教えてください [食品メーカー]

A：団体認証の受け方、個別認証との違い、審査の考え方、費用や審査内容について解説。

Q：G A P取得にかかるコンサルタントの有無 [生産者(法人)]

A：コンサルタントの有無によって取得までの時間も手間も変わること、紹介方法などを説明。

Q：G A P対応を見据えた取り組み手順について [生産者(法人)]

A：まず、G A Pに応じた自己評価を行うべき。

Q：イチゴ栽培における土壌消毒の方法 [生産者(個人)]

A：方法と注意点を説明。

Q：有機養液栽培の内容について。[生産者(法人)]

A：技術の概要と開発状況を説明。

Q：防虫ネットを張っているが、それでもキスジノミハムシが入ってくる [生産者(個人)]

A：太陽熱消毒を薦める、手順とポイントを紹介。

Q：イチゴ栽培におけるLED補光の実施是非について [生産者(法人)]

A：光合成量も見ながら、よく検討すべき。

Q：夏場にp H値が低下する [生産者(個人)]

A：考えうる原因や、その他管理するうえで気をつけるべきポイントを説明。

Q：新規ビジネスとして、植物工場を用いたイチゴ栽培事業の導入を検討している [参入希望者(法人)]

A：人工光イチゴ栽培の有利性と問題点、先行事例などを紹介。

Q：新規参入を検討しているが、事業の採算性検証に必要な情報を知りたい [参入希望者(法人)]

A：商品構成と販売ルートの検討を優先し、それに合わせて導入するシステムを選ぶべき。

Q：土耕から養液栽培への転換を検討している [生産者(個人)]

A：初期導入として有機質培地と多頻度対応する給液装置を提案。また、養液栽培研究会などを通じて情報収集すべき。

Q：夏秋ミニトマト(5月定植・6月収穫)について培地をどうしたらよいか [生産者(個人)]

A：給液との組み合わせが重要、排水量をチェックすること。

Q：高糖度トマトの栽培 [生産者(個人)]

A：食塩や硝酸石灰、給液量を減らす方法がある。テスト栽培できる列を設けることを提案。

Q：複数案件の設備投資を考えている [生産者(法人)]

A：公庫資金について説明、融資検討には時間を要するため、早めの相談を薦める。

### 【見える】環境制御技術コーナー

●最先端の環境制御技術を、デモンストレーションとプレゼンテーションを通じて紹介した。関心をもつ多くの生産者が、担当者の説明に聞き入っていた。

協力：セラク、ネポン、星光社、環境デザインラボ、ニッポー、渡辺パイプ、トヨタネ/デンソー、誠和(順不同)

## 9. イベント

### [はかどる] 次世代農業ロボットコーナー

●栽培・収穫などの省力化を推進する、各種農作業ロボットの展示、実演を行った。

協力：ヤンマーグリーンシステム、有光工業、農研機構 農業技術革新工学研究センター、井関農機、信州大学、立命館大学、パナソニック(順不同)

### [わかる] 政府・公的機関情報コーナー

●政府、公的機関による業界動向や生産者・参入希望者に向けた支援情報を発信した。

協力：農林水産省、経済産業省、農林中央金庫、全国農業共済協会、日本政策金融公庫(順不同)

## GPEC 開会式

日 時：2018年7月11日(水) 9:30~10:00

会 場：東2ホール登録所前

#### 1. 開会の辞 2. 来賓紹介

農林水産省 生産振興審議官	鈴木 良典 様
経済産業省 地域経済産業政策統括調整官	田川 和幸 様
全国農業協同組合中央会 常務理事	金井 健 様
全国農業協同組合連合会 常務理事	吉見 均 様
農林中央金庫 営業企画部長	木村 吉弥 様
(一社)全国農業会議所 専務理事	柚木 茂夫 様
(公社)全国農業共済協会 常務理事	徳井 和久 様
(株)日本政策金融公庫 農林水産事業本部 特別参与	豊田 浩司 様

#### 3. 主催者紹介

(一社)日本施設園芸協会	会長	鈴木 秀典
//	名誉会長	木田 滋樹
//	理事・前会長	篠原 温
GPEC実行委員長		
千葉大学大学院 園芸学研究科	教授	丸尾 達
GPEC副実行委員長		
全国野菜園芸技術研究会	会長	大山 寛

#### 4. 主催者挨拶

(一社)日本施設園芸協会	会長	鈴木 秀典
--------------	----	-------

#### 5. 来賓挨拶

農林水産省 生産振興審議官	鈴木 良典 様
経済産業省 地域経済産業政策統括調整官	田川 和幸 様

#### 6. テープカット



## 出展者交流会

日 時：2018年7月11日(水) 17:40~19:00

会 場：東京ビッグサイト内レストラン

#### 1. 開会の辞

#### 2. 主催者挨拶

(一社)日本施設園芸協会 名誉会長	木田 滋樹
-------------------	-------

#### 3. 乾杯

(一社)日本施設園芸協会 理事・前会長	篠原 温
---------------------	------

#### 4. 食事・歓談交流

#### 5. (一社)日本施設園芸協会 新体制紹介

#### 6. 中締め

GPEC実行委員長	
千葉大学大学院 園芸学研究科 教授	丸尾 達

# GPEC 主催者セミナー

3日間で21セッションのセミナーが開かれ、のべ3,000名超の聴講者が参加した。

7月11日(水)	[GA01] 植物工場の実態 10:30 - 11:10 大規模施設園芸・植物工場 実態調査について (株)三菱総合研究所 地域創生事業本部 地域産業戦略グループ 研究員 岸 紘平 氏
	[GA02] トマト 11:20 - 12:20 ゆめファーム全農 土耕トマト栽培の取り組み 全国農業協同組合連合会耕種総合対策部 営農技術センター 生産資材研究室 ゆめファーム全農 栃木分室 石井 正幸 氏 栃木トマト部会の躍進～弱小産地から平均単収22tどりへ～ JAしもつけ 栃木トマト部会 部会長 松本 勲 氏
	[GA03] 施設園芸コンサルタント 11:25 - 12:15 次世代施設園芸の目標達成には、知識、技術、情報が必要 (株)デルフィージャパン 代表取締役 アード・ファン・デン・ベルグ 氏 ホーティカルチャースペシャリスト 斉藤 章 氏
	[GA04] 農業ロボット 12:30 - 13:10 露地野菜・果実・施設トマトの自動収穫ロボット 立命館大学 理工学部 電気電子工学科 教授 深尾 隆則 氏
	[GASS] 次世代施設園芸シンポジウム 13:30 - 15:30 働き方改革から考える「見える！獲れる！稼げる！」の実現 ※主催：農林水産省
	[GA05] 東北復興 14:00 - 14:40 東日本大震災を乗り越えて7年後の自分達は？ 農業法人(株)イグナルファーム 副社長 取締役 阿部 聡 氏
7月12日(木)	[GA06] 韓国の施設園芸 15:30 - 16:40 韓国における施設園芸の現状と「第4次産業革命」への対応 韓国ソウル国立大学 農業生命科学部 教授 全 昶厚 氏
	[GB01] きゅうり 10:30 - 11:30 JA西三河きゅうり部会の取組みについて 西三河農業協同組合きゅうり部会 改革プロジェクト サブリーダー 下村 堅二 氏 我が家の経営について～高品質生産と経営規模拡大への取り組み～ 埼玉県野菜園芸技術研究会 田島 充 氏
	[GB02] 次世代施設園芸 11:30 - 12:10 株式会社ベストグロウの挑戦 (株)ベストグロウ 代表取締役社長 東 宣雄 氏
	[GB03] 人工光利用型植物工場 12:10 - 12:50 植物工場ビタミンファームの設備と品質管理・衛生管理 菱熱工業(株) 専務取締役 岡安 晃一 氏
	[GB04] 農産物輸出 12:50 - 13:30 農産物輸出拡大を目指す産地体制の構築～弊社の取り組みから～ 九州農産物通商(株) 執行役員 波多江 淳治 氏
	[GB05] トマト 13:30 - 14:00 高度施設園芸推進室 始動。 生産現場を栽培技術(ソフト)と施設・設備(ハード)の両輪で支援します。 JA全農 生産資材部 園芸資材課 高度施設園芸推進室 室長 吉田 征司 氏
7月13日(金)	[GB06] オランダの最新技術 14:30 - 16:10 Automation and robotics for high-throughput phenotyping and precision horticulture Wageningen University & Research Sr. scientist/ business developer Phenomics & Automation Dr. Rick van de Zedde <通訳> 農研機構 野菜花き研究部門 野菜生産システム研究領域 施設生産ユニット長 東出 忠桐 氏
	[GB07] 統合環境制御 (ICTなど) 15:00 - 15:40 UECSを利用した施設園芸環境制御に関する取り組み 岡山大学 環境生命科学研究科 准教授 安場 健一郎 氏
	[GB08] 苗生産 16:00 - 16:40 「株式会社 花の海」設立の経緯と大規模施設園芸を中心とした事業展開 (株)花の海 代表取締役社長 前島 昭博 氏
	[GC01] イチゴ 10:30 - 11:30 一苺一笑の目指す次世代環境制御 「Dトレイ」によるイチゴ密植栽培 ～イチゴの植物工場を目指して～ (株)一苺一笑 代表取締役 佐藤 拓実 氏 三倉農園 代表 三倉 直己 氏
	[GC03] 太陽光利用型植物工場 12:30 - 13:10 施設園芸におけるアプリケーションの活用 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門 上席研究員 安 東赫 氏
	[GC04] 統合環境制御 (AIなど) 13:10 - 13:50 植物生体情報を活用した高精度栽培管理 愛媛大学大学院 農学研究科 教授 高山 弘太郎 氏
7月13日(金)	[GC05] 植物工場周辺産業の動向 14:00 - 14:40 植物工場等に関する周辺産業の動向 経済産業省 地域経済産業グループ 地域企業高度化推進課 課長補佐 荒川 洋 氏
	[GC06] 中国の施設園芸 14:40 - 15:50 中国の施設園芸と植物工場 中国農業大学 園芸学院 教授 陳 青雲 氏
	[GC07] 農福連携 15:50 - 16:30 野菜工場と障害者福祉の融合 NPO法人 ソーシャルハウス 理事長 滝沢 啓 氏

# 9. イベント

## GPEC 出展者プレゼンテーション

国内外13社から3日間にわたり、さまざまな製品、取り組みについてプレゼンテーションが行われた。

7月11日(水)	11:15 - 11:45	S POLYTECH CO., LTD.	
	温室被覆材の変身 "アクリル複層板 SKYGLAS" THE TRANSFORMATION OF GREENHOUSE COVERING MATERIALS "PMMA MULTIWALL SHEET - SKYGLAS"		
	12:00 - 12:30	トヨタネ(株) / (株)デンソー	
	施設園芸をトータルサポート! Profarm及び開発商品のご紹介		
	12:45 - 13:15	カネコ種苗(株)	
	無培地循環噴霧式水耕・短期多回転栽培方式 "キュウリ・スプレーポニック®" の紹介		
	13:30 - 14:00	東都興業(株)	
	ドアの開閉から温度管理、栽培に至るまで様々な "省力" をご提案します。		
	14:15 - 14:45	ボッシュ(株)	
	今すぐ始められるお手軽ハウス内モニタリング ~現場の実例から使い勝手のアレコレ ~		
15:00 - 15:30	(有)ベストクロップ		
台木で増収!! トマト強勢台木最前線、草勢の強いミニトマト・パプリカ新品種			
15:45 - 16:15	(株)ハイポネックスジャパン		
今話題の菌根菌資材マイコジェルを使用して収量、品質、味UP!			
10:30 - 11:00	ダイオ化成(株)		
ネットで変える未来の農業 新しい防虫ネット、光質コントロール資材のご提案			
11:15 - 11:45	(株)テヌート		
CO <sub>2</sub> 局所施用コントローラー「プレス」と光合成効率促進装置「コンダクター」			
12:00 - 12:30	トヨタネ(株) / (株)デンソー		
施設園芸をトータルサポート! Profarm及び開発商品のご紹介			
12:45 - 13:15	(株)前川製作所		
農産物の高鮮度長期保管システム-高湿度クーラー MYCOMスーパーフレッシュの紹介-			
13:30 - 14:00	ボッシュ(株)		
今すぐ始められるお手軽ハウス内モニタリング~現場の実例から使い勝手のアレコレ ~			
14:15 - 14:45	メイワフォーシス(株)		
その植物生産に最適な環境は? 光、CO <sub>2</sub> 、温度、湿度の多彩制御下での光合成測定			
15:00 - 15:30	S POLYTECH CO., LTD.		
温室被覆材の変身 "アクリル複層板 SKYGLAS" THE TRANSFORMATION OF GREENHOUSE COVERING MATERIALS "PMMA MULTIWALL SHEET - SKYGLAS"			
10:30 - 11:00	S POLYTECH CO., LTD.		
温室被覆材の変身 "アクリル複層板 SKYGLAS" THE TRANSFORMATION OF GREENHOUSE COVERING MATERIALS "PMMA MULTIWALL SHEET - SKYGLAS"			
11:15 - 11:45	AGCグリーンテック(株)		
おかげさまでエフクリーン® 30周年! ~30年経過事例、ナジジシリーズをご紹介~			
12:00 - 12:30	トヨタネ(株) / (株)デンソー		
施設園芸をトータルサポート! Profarm及び開発商品のご紹介			
12:45 - 13:15	ボッシュ(株)		
今すぐ始められるお手軽ハウス内モニタリング~現場の実例から使い勝手のアレコレ ~			
13:30 - 14:00	カネコ種苗(株)		
TYLCV耐病性、食味良好! 「TY秀福」 良食味で色艶抜群「プレミアムルビー」の紹介			
14:15 - 14:45	東都興業(株)		
ドアの開閉から温度管理、栽培に至るまで様々な "省力" をご提案します。			
15:00 - 15:30	岩谷産業(株) [講演: 三浦工業(株) アクア事業部]		
より効率的な栽培を実現する水処理設備のご提案~ GAP対応を見据えて~			

## SmartAgri 特別セミナー

スマート農業をテーマに、生産者や有識者、自治体から講演が行われたほか、企業のプレゼンテーションにも大勢の聴講者が参加した。

### 7月11日(水)

14:00 - 14:45 [SA01] ICT技術の農業経営への活用

(株)藤本農園 代表取締役 藤本 聡 氏

15:30 - 16:15 [SA02] 大規模農場経営におけるICTの利用と将来の展望

(株)穂海・(有)穂海農耕 代表取締役 丸田 洋 氏

### 7月12日(木)

10:30 - 11:30 [SA03] ITサービスの利活用と農業経営

(株)日本政策金融公庫 農林水産事業本部情報企画部 情報企画グループリーダー 圓地 隆夫 氏

13:00 - 13:45 [SA04] 福島県のスマート農業への取組み

福島県 農林水産部 農業振興課 主幹(研究開発担当) 佐藤 睦人 氏

15:00 - 16:00 [SA05] 農業データ連携基盤が切り拓くこれからの農業

慶應義塾大学 環境情報学部 教授・内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室長代理 / 副政府CIO  
・農業データ連携基盤協議会 会長 神成 淳司 氏

### 7月13日(金)

12:30 - 13:30 [SA06] ロボットファーミングの可能性

京都大学 農学研究科 教授 飯田 訓久 氏

## SmartAgri 出展者プレゼンテーション

### 7月11日(水)

11:30 - 12:00 [EP01] 農研機構のスマート農業への取組み

(国研)農業・食品産業技術総合研究機構

13:00 - 13:30 [EP02] 再生可能エネルギー・マテリアル活用による農山漁村活性化について

(株)日本能率協会コンサルティング

### 7月13日(金)

14:00 - 14:30 [EP03] スマホなどモバイル端末の画像から野菜・果物の食味を計測  
～ AIで解析、IoTで瞬時に情報化～

マクタアメニティ(株)「おいしさの見える化」  
[講演者] 国立大学法人 山形大学学術研究院 准教授 野田 博行 氏



Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference

# GPEC

施設園芸・植物工場展

Smart Agri  
スマートアグリ・ソリューション

次 回 開 催

## 2020年7月 愛知県国際展示場(予定)

—— 2019年秋から出展募集を開始予定 ——

[www.gpec.jp](http://www.gpec.jp)  
[www.smagri.jp](http://www.smagri.jp)

